

## 山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口大学医学部附属病院における膵周囲液体貯留に対する超音波内視鏡下経消化管的ドレナージ術治療成績把握のための調査研究		
② 実施予定期間	2020年11月4日から2025年3月31日まで。		
③ 対象患者	以下の対象期間中に当院で膵周囲液体貯留に対する超音波内視鏡下ドレナージ術による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	研究対象とする期間：2008年1月1日から2020年8月31日 追跡期間：2020年11月4日まで		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	第一内科		
⑦ 研究責任者	氏名	末永 成之	所属 消化器内科学
⑧ 使用する情報等	患者さんの背景（年齢、性別、全身状態、病歴、治療歴など）、臨床データ（血液検査結果、画像検査所見、治療経過等）を収集します。		
⑨ 研究の概要	膵仮性嚢胞や被包化壊死といった膵炎後局所合併症などの膵周囲液体貯留は、感染例や有症状例では経消化管ドレナージの適応となります。近年、超音波内視鏡（EUS：Endoscopic Ultrasound）ガイド下経消化管ドレナージ術が普及し、専用の大口径ステントが本邦でも導入され、短時間かつ効果の高いドレナージが可能となっています。しかしながらEUS下ドレナージ術については一定の偶発症もあり、その治療適応や手技、治療効果を十分に理解する必要があります。膵周囲液体貯留に対してEUS下ドレナージ術による治療が行われた症例の情報・現状を把握することで、今後のよりよい治療法の選択や課題の抽出等に役立てます。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年5月6日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	大学院医学系研究科消化器内科学の研究費（奨学寄付金）を用います。		
⑯ 利益相反	ありません。なお、本研究に関連する企業からの寄付金の受け入れはありません。		
⑰ 問い合わせ先・	大学院医学系研究科 消化器内科学 末永 成之		

相談窓口	電話	0836-22-2241	FAX	0836-22-2240
------	----	--------------	-----	--------------